絆とやすらぎの里　粟井村
第１回「ふれあいの集い
主催：粟井地区社会福祉協議会

　昨年まで2年間かけて取り組んできた「福祉ネットワークづくり事業」その結果、明らかになった粟井地区高齢者の生活･福祉課題として①通院、買い物、イベント参加など移動が困難である。②生活に張りがもてない。③一人で寂しいなどがありました。その課題に少しでも応ていくための初めての試みとして、高齢者の「ふれあいの集い」を開催しました。小房から8名、梶原から6名、小野から27名、粟井中から27名、鷺巣から15名、役員が41名、合計124名での会となりました。
　来年からは、6月下旬に行う予定です。会の運営も高齢者の方の意見を中心に運営していきます。今年の反省を生かし、少しでも高齢者の方の要望に応えられる会にしていきます。粟井地区社会福祉協議会が取り組む**「絆とやすらぎの里　粟井村」**への第1歩にしていきます。今後も多くの方のご支援とご協力、よろしくお願いいたします。

市長祝辞

迫力の詩吟

軽妙な2人の司会

午前7時弁当づくりが始まっていました。送迎はのと香観光。萩原市長も粟井のTシャツ姿で激励。歌あり、詩吟あり。
　みんなで元気体操、粟井の元気の源です、伝統です。
　感想：マイクを持つと皆さん10歳は若返りますね。素晴らしい。

みんなで歌おう

熱唱

昔懐かしい写真とわかりやすい解説で一瞬にして幼年期時代到来。

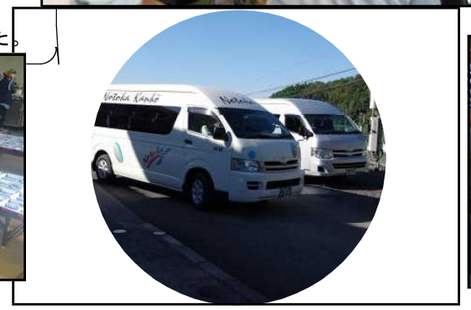
熱唱

激務の中でのご臨席

粟井地区の誇る体操グループ
「能登香ニコニコクラブ」
みんなで健康年齢を
上げましょう。

　昼食・歓談は、ランチルーム、図書室、調理室で行いました。
　昼食後はみんなでビンゴゲーム、これも力が入り盛り上がりました。
　今回の反省会は、11月28日に行います。役員まで感想をお願いします。

朝７時にはすでに弁当づくりが始まっていました。
のと香観光にもお世話になりました。



地域文化伝承事業

　10月14日の「稲刈り体験」を最後に、今年度、4回の事業が終了しました。
5／10サツマイモの植え付け、6／1田植え、
10／4サツマイモの収穫、
　そして今回の稲刈り、はで干し体験です。協力ありがとうございました。
　来年度からは、かたちを変えて計画中です。継続します。

《絆とやすらぎの里粟井村　第1回　ふれあいの集い》を終えて
　初めての取り組みで、不安だらけのスタートでしたが、美作市、市社協、粟井地区社協への参加団体、村創りの会等の支援により無事終了いたしました。取り組みの過程で汗をかいて下さり、惜しみない支援をして頂いた多くの粟井の志民に感謝します。　また、出し物への出演や、作品出展を快く引き受けて頂いた方々にも心より感謝いたします。
　とかく絆が希薄になってきたといわれる現代ですが、粟井村は違います。「学校統合のピンチを活性化のチャンスに変えよう。」と頑張る多くの仲間がいます。私たちは、粟井地区社協の基本方針である「**高齢者が安心して過ごせ、後に続く子ども達が健やかに育っていく心豊かで住みよい村づくりの実現を目指す。**」を指針に努力を続けています。**村創りの会も全力投球**しています。今後とも皆様のご支援とご協力よろしくお願いいたします。

粟井地区社会福祉協議会･役員一同
粟井地区村創りの会・役員一同